

小中連携した学力向上に係る検証改善サイクルの推進

◆ 教育局の学力向上策の概要

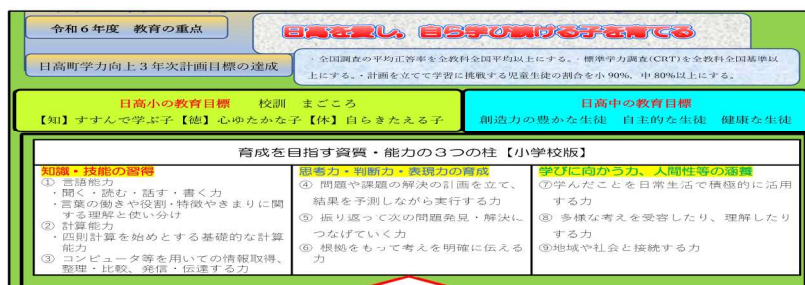
- 教育局主催研修において、「検証改善サイクルシート」を活用し、中学校区で協議を行い、小学校と中学校の一体的な学力向上の取組を推進
- 小中連携した授業改善に向け、学校教育指導訪問等における互いの授業交流及び研究協議の実施を促すとともに、小中連携の取組の好事例を普及

◆ 学力向上策に関連した特色ある取組

取組のポイントとその具体

■ 1 「9年一貫教育」を見据えた小中連携（日高町立日高小学校・日高中学校）

- ・「令和6年度日高小・中グランドデザイン」を基に、共通の重点教育目標を設定し、育成を目指す資質・能力を3つの柱で整理するとともに、各教科の9年間の系統性を踏まえた年間指導計画の作成、授業改善についての小中合同研修の実施等の取組を推進した。
- ・小・中学校において、研究主題を共有するとともに、合同研修を年2回設定し、授業公開及び協議を行うことにより、9年間を見通した学力向上に向けた授業改善に取り組んだ。
- ・児童生徒の実態に合わせた「家庭学習の手引」を作成し、保護者に向けて発信するとともに、「学校評価」の項目を小・中学校で共通にするなど、家庭や地域と連携して教育活動の検証を行った。



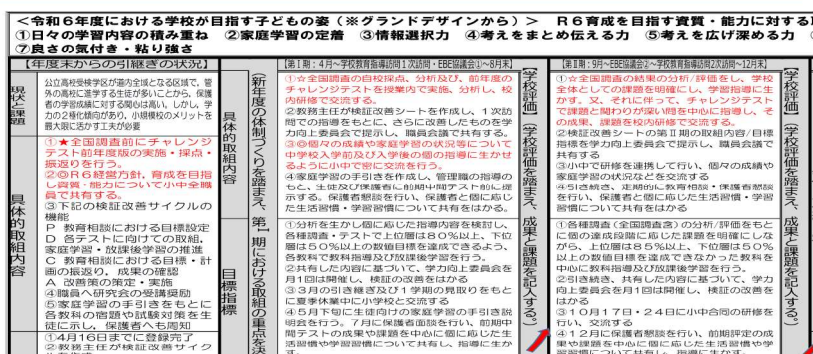
【日高小・日高中グランドデザイン（小学校版）】



【中学校教員による小学校参観の様子】

■ 2 学力向上に向けた「検証改善サイクルシート」の活用・共有（日高町立日高小学校・日高中学校）

- ・教育局が提供している「検証改善サイクルシート」を活用し、小・中学校が、それぞれの学力向上の取組状況を年複数回共有するとともに、協議を通して、共通の取組を設定し、実施した。
- ・求められる資質・能力の育成に資する教育課程実施のために、互いの教育活動のつながりを意識しながら授業実践を行った。



【検証改善サイクルシート】

◆ 成果・課題

- ・小・中学校のグランドデザインや研究主題を共有する合同研修等を行ったことにより、小・中学校教員の互いの教育活動のよさの理解や、学力向上に向けた意識の共有が図られてきた。
- ・小・中学校における「検証改善サイクルシート」に基づいた協議の実施により、検証改善サイクルにおける共通の取組が明確になり、児童生徒の実態交流や授業改善につながってきた。
- ・全国学力・学習状況調査等の客観的な指標に基づいた経年での学力の状況を踏まえ、小規模校のメリットを生かした学習指導を行うとともに、9年間を見通した教育課程の編成を図る必要がある。